

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営目標

社会に貢献する強靱な成長企業の実現。事業環境の構造的変化を乗り越え、社会的価値ある製品・サービス供給を通じて価値創造する。

経常利益
420億円

ネットD/Eレシオ
1.0倍程度

ROE
10%程度

ROIC
6%程度

② 中長期の経営戦略

1. 事業基盤強化

強靱な企業体質の構築。グループ一体でのサプライチェーン最適化とコスト競争力強化。

3. ESG経営深化

SDGs等の社会的ニーズ対応。カーボンニュートラル等新規需要分野への戦力投入。

2. 成長戦略推進

持続的な利益成長実現。4事業分野強化・拡充とグローバル戦略加速。

4. グループシナジー最大化

日本製鉄グループ企業として営業力・ノウハウ・インフラ一体活用。需要家直接営業強化。

③ 対処すべき課題

① 国内市場環境の構造的変化

- ・人口減少に伴う鋼材需要減少への対応
- ・国内マーケットでの競合激化に対する差別化
- ・需要家の海外生産拡大への対応

② グローバル成長機会獲得

- ・アジア・北米中心の鉄鋼製品需要拡大への対応
- ・海外成長市場での営業力強化と拠点活用
- ・カーボンニュートラル等新規需要分野での事業開発

③ 日本製鉄グループ統合の効果最大化

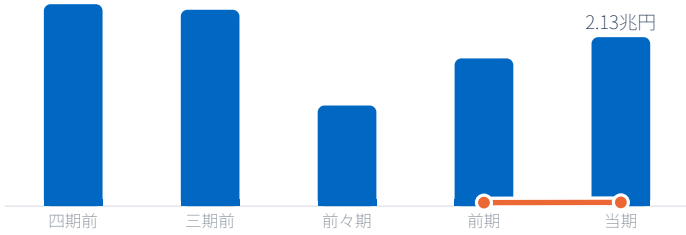
- ・2023年4月親会社化に伴う経営統合推進
- ・グループ全体での営業戦略共有と営業力重点投入
- ・流通・加工と鉄鋼製造の一貫型ビジネスモデル構築

面接で使えるポイント

- ・日本製鉄グループ中核商社として4事業分野強化を進める中で、自身のキャリアで貢献できる領域は何か。
- ・アジア・北米中心のグローバル鋼材需要拡大に対し、営業ノウハウやインフラを活かしたサプライチェーン最適化に携わりたい。
- ・カーボンニュートラル等SDGs対応の新規需要開拓を通じ、社会的価値ある製品供給に参画したい志向があるか。

EDINETコード E02640

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2.13兆円営業利益率
2.2%財務健康度
28点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 58.5（当サイト算出の参考指標）

要するに

当社を中核として国内及び海外において鉄鋼、産機・インフラ、食糧

主力事業・セグメント

- STEEL 88.8%
- FOODSTUFFS 5.7%
- INDUSTRIALSUPPLY 4.9%

強み・特徴（公開データから）

- 連結売上高2.13兆円の大企業
- 将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

